

# 全国膠原病友の会 北海道支部



支部だより No.3

No.3, 1978. 6. 10  
札幌市中央区  
北海道支部事務局

緑が美しい季節になりました。

皆さん、お元気でほうか。

支部だより No.3 をお届けします。

の の の の の の の の

全国膠原病友の会の総会が開かれました。

5月27日(日)に全国膠原病友の会の第2回総会が開かれました。北海道からは恵庭市の中川さんと支部長が出席し、北は北海道、南は大坂までの約100名の会友が参加しました。

総会は午前10時30分より午後4時30分まで、本部、支部の活動報告、来賓あいさつ、記念講演、医療相談が行われました。

講演は、保健同人社 菊地一之氏が「私と膠原病友の会」、順天堂大学の塩川志生が「膠原病の動向」という題でそれぞれ述べられました。また、総会終了後懇談会が開かれ、お互いの地域の情報を交換し、お互いの親睦を深め、また来年云々に会うことを誓い、午後7時散会しました。

尚、次のことが満場一致で決議され、各関係機関に要望することになりました。

1. 国および地方公共団体の密接な行政的連携の確立
2. 医療機関、特に地域医療機関の整備改善。

3. 地域差のない全額公費負担の実施

4. ホームヘルパー制度の充実

5. 患者の社会復帰対策促進



6月よりS・L・Eの公費負担の制度が  
実施されます。

手続きは

1. 申請用紙に自分で必要事項を記入し  
住民票を添え主治医に提出して下さい。

2. 申請用紙は難病連の方より支部を  
通ってお届けします。

3. この制度は、6ヶ月ごとに新たな申請が  
必要です。

4. 医療保護のみを受けている方は、この制度  
へ、切り替えられます。

5. 医療保護と生活保護と両方受けている  
方は、公費負担を受けると収入とみなさ  
れるおそれがありますから、そのまま生活  
保護と医療保護を受けていて下さい。

6. S・L・Eに関連して他科を受診するときも  
この制度が適用されます。

尚、この制度についてご不明な点がありまし  
たら、支部の方へご連絡下さい。

また、用紙のお届けは、印刷の関係で6月  
以降になるかも知れません。

✿ 難病連の活動から ✿

- 4月21日(土)  
道庁で"道政クラブ"の議員とのこい言交が南かれ  
各団体、理事が出席し、今後の難病対策  
について話し合いました。
- 5月19日(日)  
午後3時より北6条西17丁目清楓荘で  
理事研修会が南かれ、各団体の  
顧問の先生、ケースワーカー、看護婦さんが  
出席され、難病内題について、いろいろ  
討論しました。 膠原病からは、北大  
2内科大橋先生、守田先生が出席  
して下さいました。
- 紙のナプキンの販売活動は初回の  
3,000部をほぼ売り尽くしました。最初は  
売れるかどうかと不安でしたが皆さんの  
暖かいご理解とご協力のおかげです。  
7月よりまた次回の販売を始めます。また  
よろしくお願ひします。
- 7月下旬に集団無料検診を実施  
する予定です。場所その他未定ですので  
法まり次第お知らせします。  
医療相談も同時に行われますので  
一人でも多くの参加をお願ひします。
- 難病連では、実態調査を実施します。  
内容は生活面などが中心です。  
用紙が届けられましたらぜひご協力  
をお願ひします。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
事務局からのお知らせ

- 今年度の会費は 昨年同様 年毎  
2,400円です。本部に直接納入し  
ますが、半分の 1,200円は支部の会費と  
して返されることになりました。会費は今年  
4月から翌年3月までの分です。  
送金方法は本部から送られている郵便  
払込票(東京116096)を使用して下さい。
- 気候もよくなりましたので さろろろ 皆さん  
と懇談会を働きたいと思います。  
7月1日(日)頃、どうかと思っておりますが  
場所、内容などについて ご希望が  
ありましたら お知らせ下さい。

※※※※※※※

新しい会費を

ご紹介いたします……よろしく

※※※※※※※

北川 竜吉 さん

皮ふ筋安

〒  
松本市白石区

丹野 井 さん

帯広市

4月21日に小樽市の小池陽子さん(21才)が  
亡くなられました。心よりご冥福をお祈り  
申し上げます。

(あとがき)懇談会に出席し、2日に帰りました。本中は、  
71才とたん寒くてふるえ上がりました。あやまてカーターと  
着るまでです。でも北国の夏ももうすぐです。お。  
それでは、また この次……

〜々〜